

モニターアーム (EEX-LA038シリーズ) 組立説明書

この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は大切に保管してください。

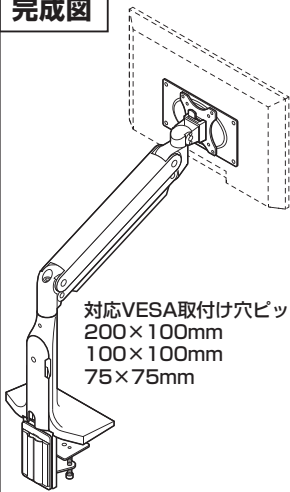
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>

手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)
プラスチックドライバー、電動ドリル、毛布

Ver1.1

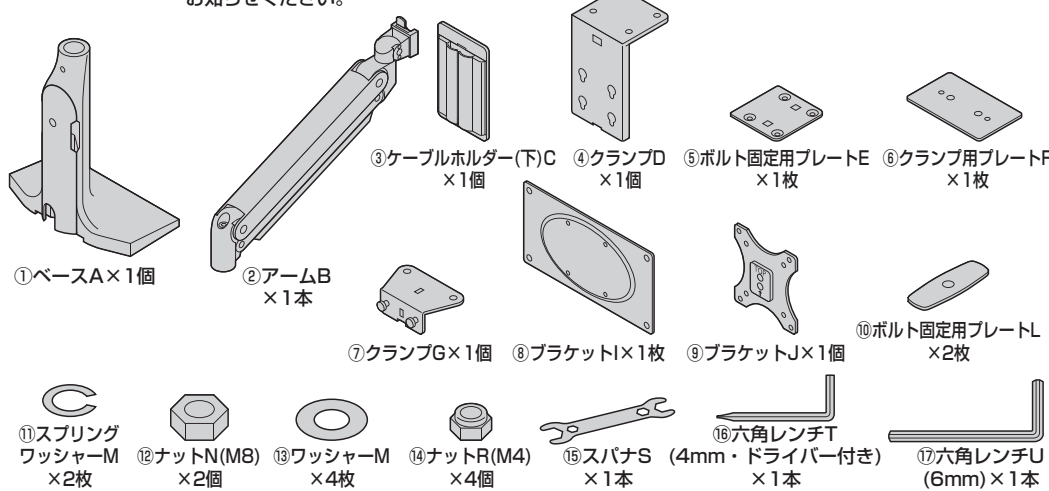
完成図



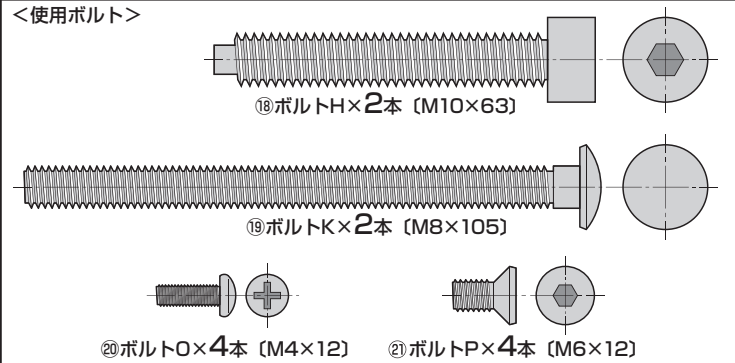
耐荷重：18kg

組立て部品

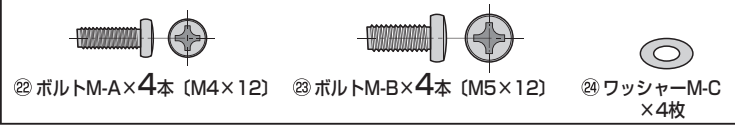
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (EEX-LA038など) と下記の部品番号 (①～⑭) と部品名 (ナットNなど) をお知らせください。



<使用ボルト>



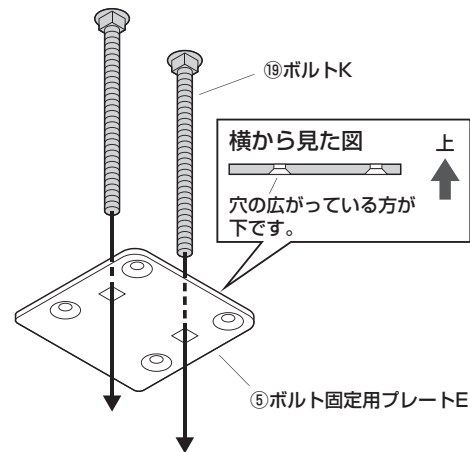
<ディスプレイ取付け用ボルトセット>



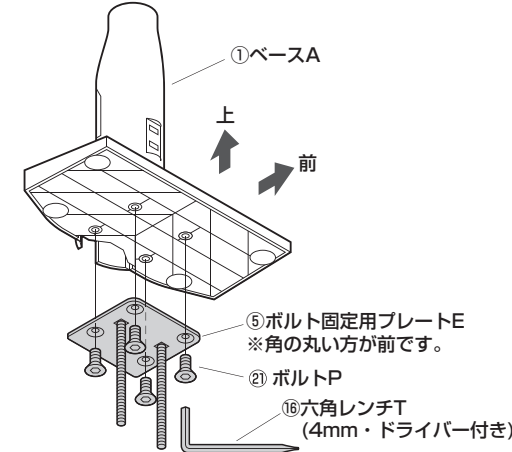
<ボルトで固定する場合>

1. ベース A にボルト固定用プレート E を取付けます。

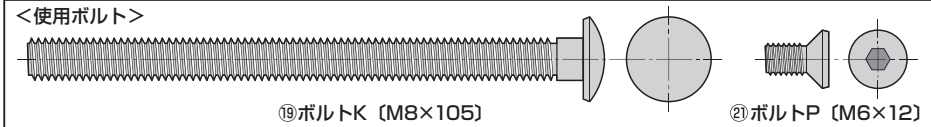
①ボルト固定用プレートEの上側からボルトKを差し込みます。



②ボルト固定用プレートEをベースAに取付けます。

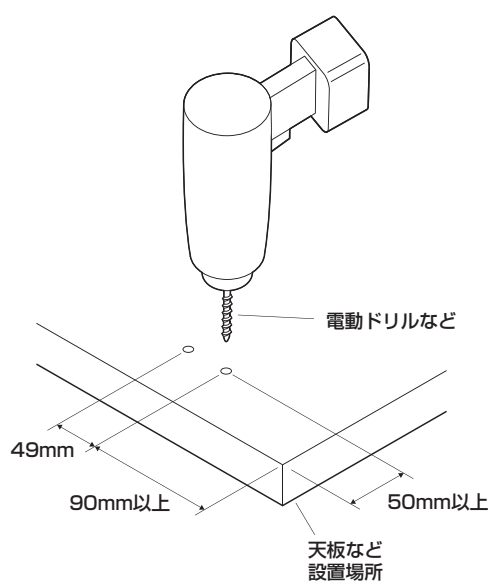


<使用ボルト>

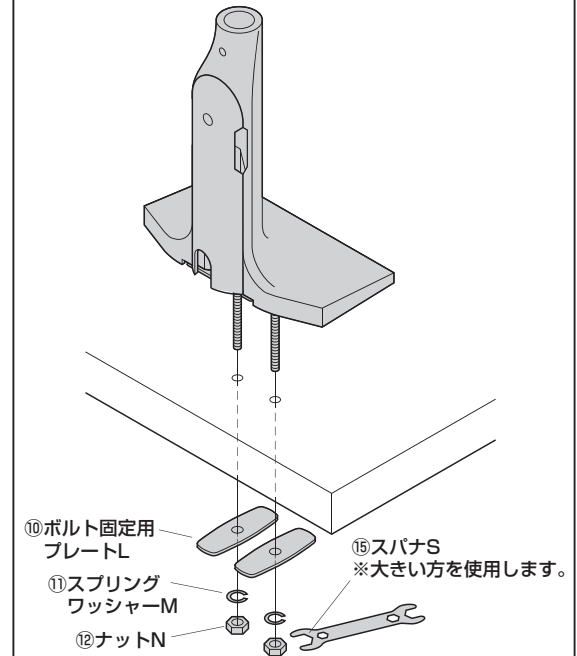


2. 本製品を取付ける位置に穴を開けます。

ドリルを使い、Φ10mmの貫通穴を開けます。

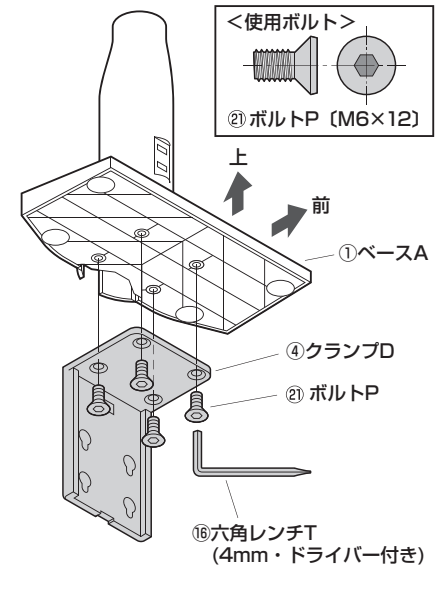


3. ベース A をボルト固定用プレート L、スプリングワッシャー M、ナット N で固定します。

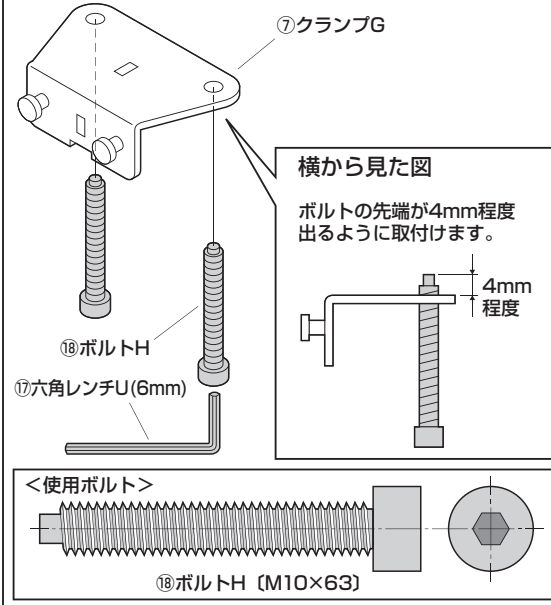


<クランプで固定する場合>

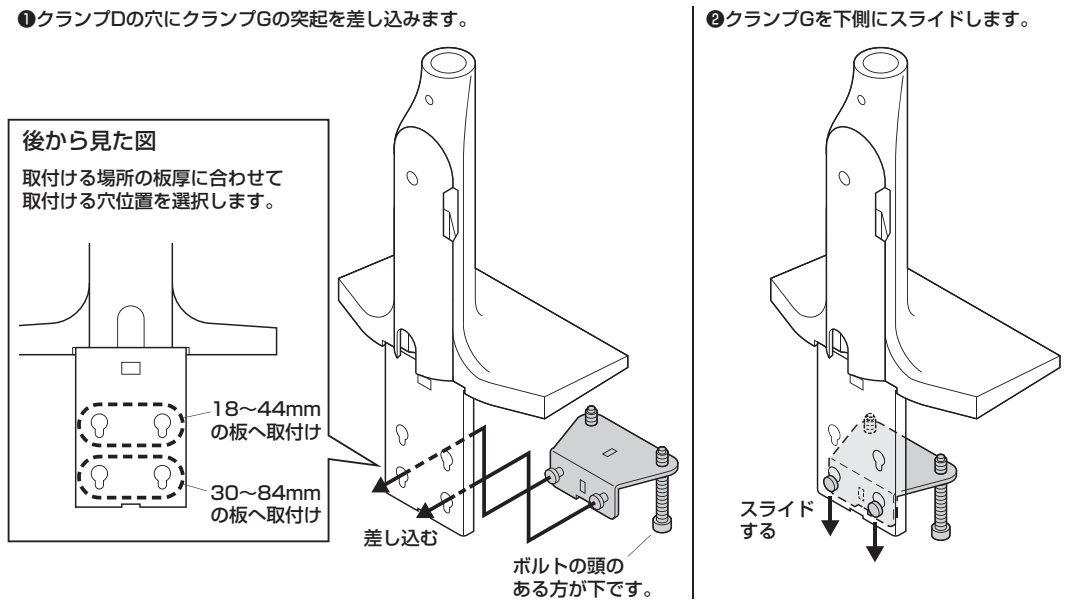
1. ベース A にクランプ D を取付けます。



2. クランプ G にボルト H を取付けます。

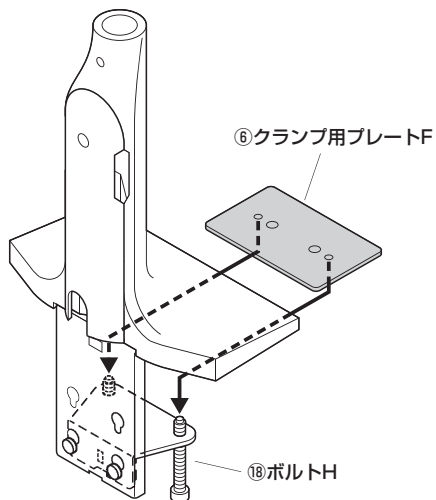


3. クランプ D にクランプ G を取付けます。

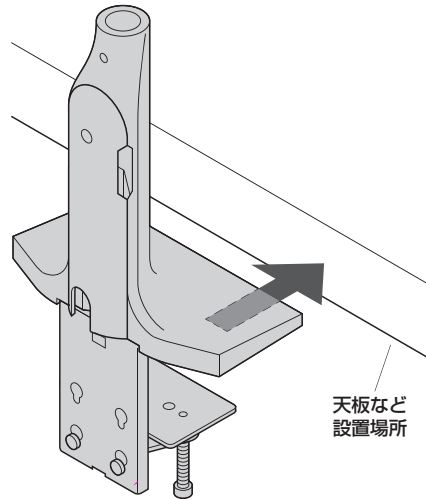


4. 設置場所にクランプを取付けます。

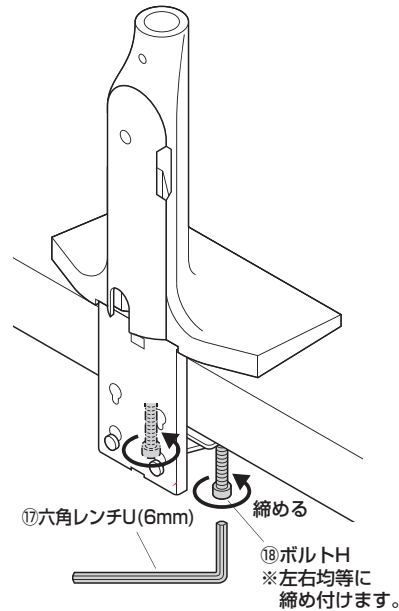
① ボルト H の先端にクランプ用プレート F を載せます。



② 天板にクランプを差し込みます。

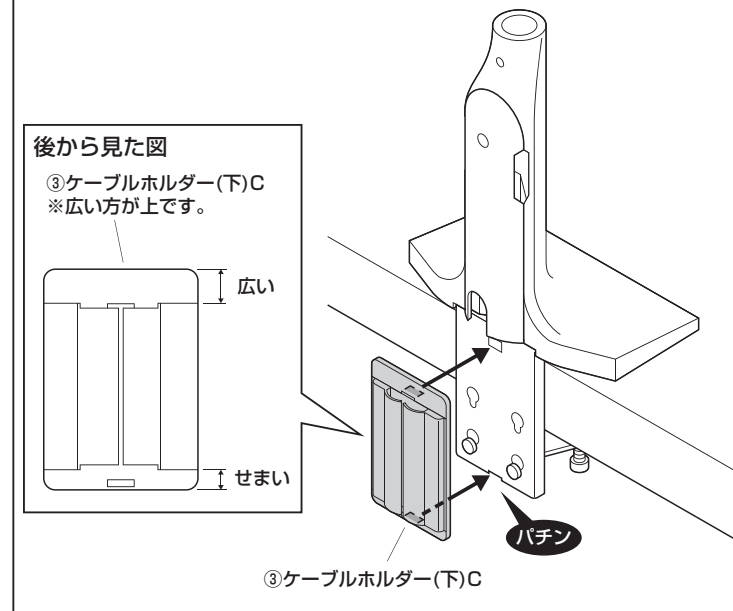


③ ボルト H をしっかりと締め付けて固定します。



5. クランプ D にケーブルホルダー (下) C を取付けます。

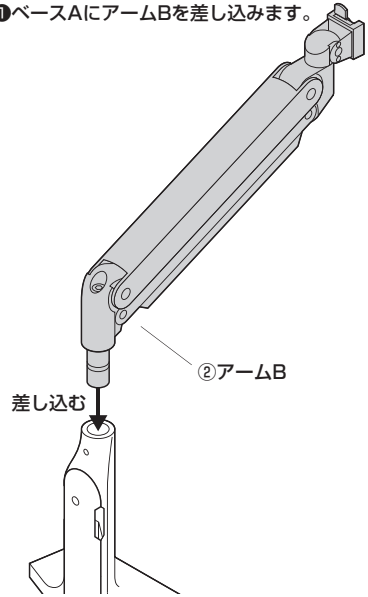
パチンと音が出るまで押し込んで取付けます。



<アーム・ディスプレイの取付け>

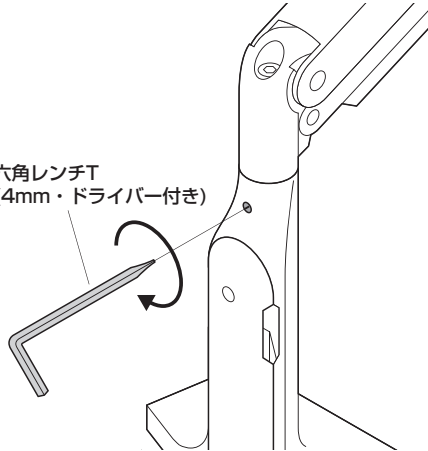
1. ベース A にアーム B を取付けます。

①ベースAにアームBを差し込みます。



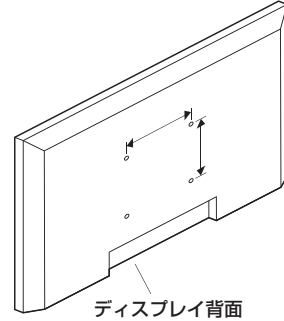
②ベースの抜け止めボルトを六角レンチT(4mm・ドライバー付き)で矢印の方向に回します。
※アームが抜けなくなるまで回します。

①六角レンチT (4mm・ドライバー付き)



2. ディスプレイのねじ穴ピッチが 200×100mm の場合はブラケット J にブラケット I を取付けます。 ※ねじ穴ピッチが 100×100mm、75×75mm の場合はこの作業は不要です。

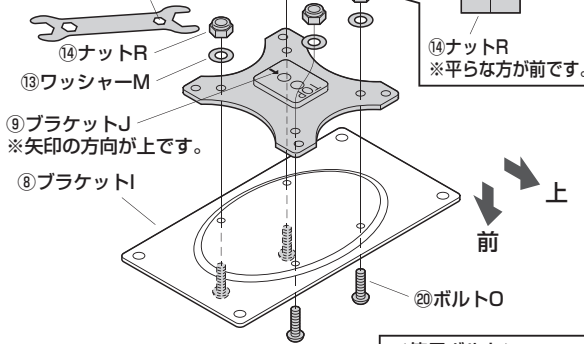
①ディスプレイのねじ穴ピッチを確認します。



②ねじ穴ピッチが200×100mmの場合はブラケットを取付けます。

<取付け穴ピッチ200×100mmの場合>

⑮スパナS
※小さい方の六角穴を使用します。



横から見た図

⑭ナットR
※平らな方が前です。

⑨ブラケットJ
※矢印の方向が上です。

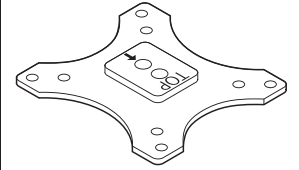
⑧ブラケットI



⑳ボルトO

<取付け穴ピッチ 100×100mm、75×75mmの場合>

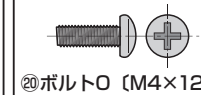
※ブラケットを取付ける必要はありません。



横から見た図

⑧ブラケットI
※膨らんでいる方が後です。

<使用ボルト>



3. ディスプレイにブラケット I またはブラケット J を取付けます。

<注意>

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

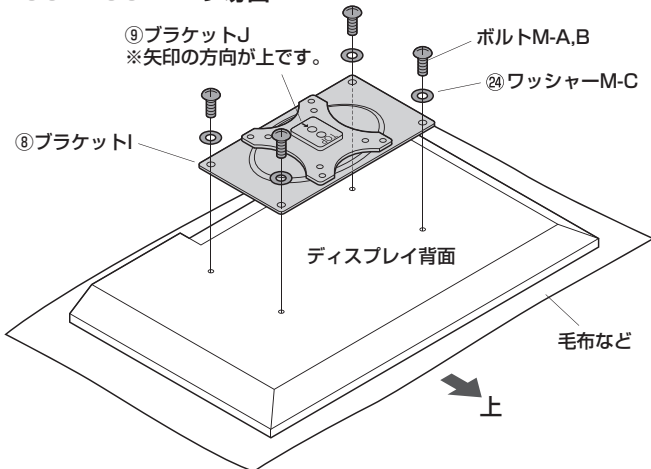
<注意>

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

<注意>

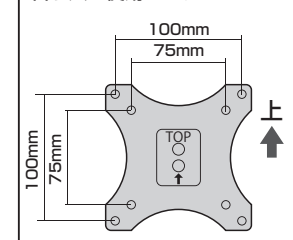
ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

ねじ穴ピッチ200×100mmの場合

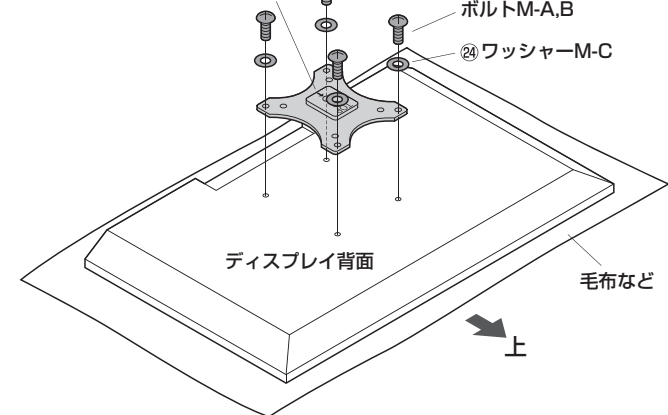


ねじ穴ピッチ100×100、または75×75mmの場合

ディスプレイのねじ穴ピッチに合う穴を使用します。



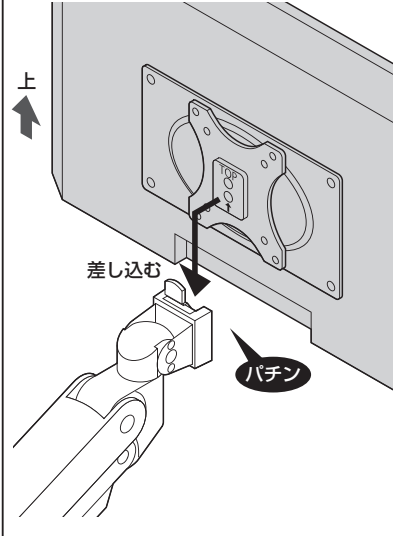
⑨ブラケットJ
※矢印の方向が上です。



<アーム・ディスプレイの取付けつづき>

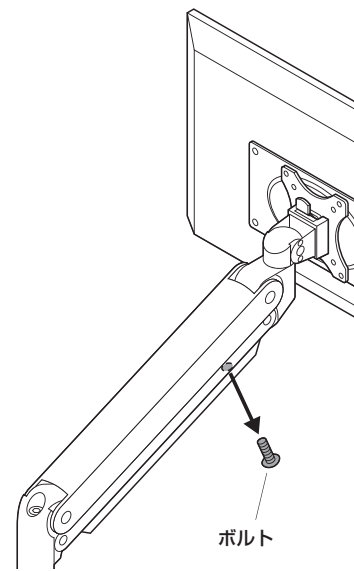
4. アーム B にブラケット J を取付けます。

アームBにブラケットJを押し当てながら差し込みます。
※パチンと音が出るまで差し込みます。

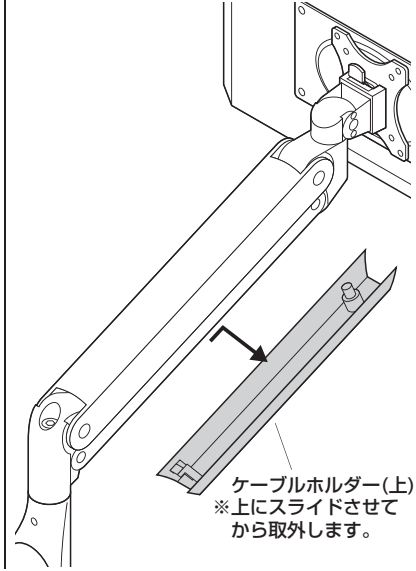


5. ケーブルホルダー（上）を取外します。

①アーム下面のボルトを取外します。

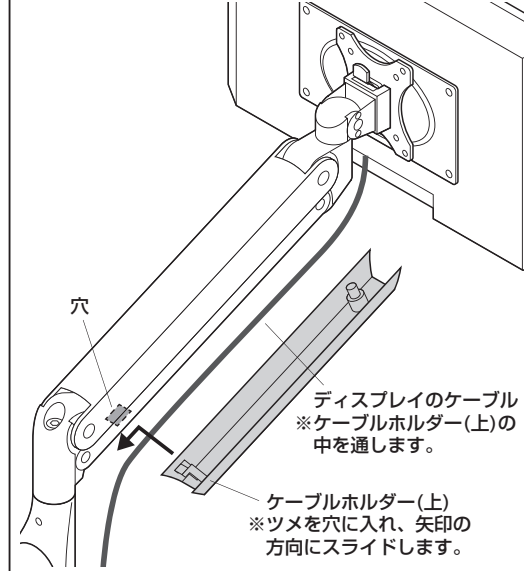


②ケーブルホルダー(上)を取外します。

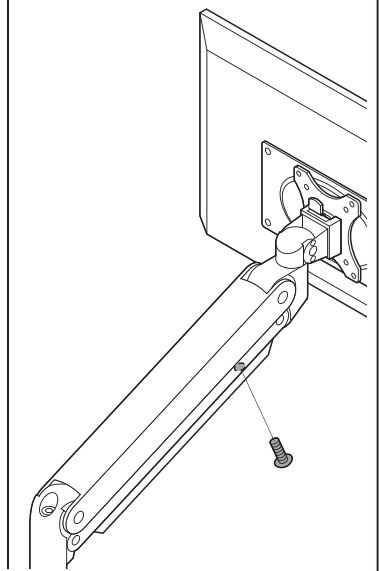


6. ディスプレイのケーブルをケーブルホルダー（上）で留めます。

①ケーブルホルダー(上)をアームに取付けます。

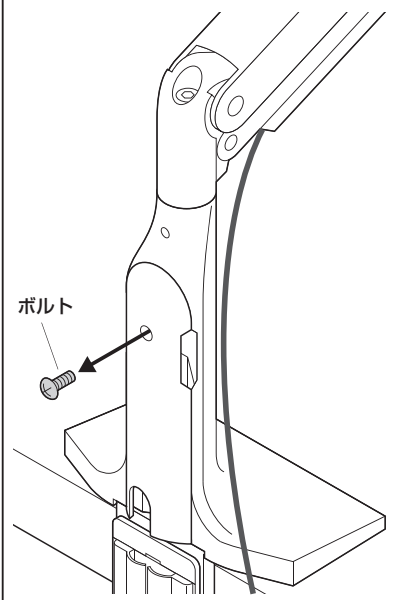


②ボルトで固定します。

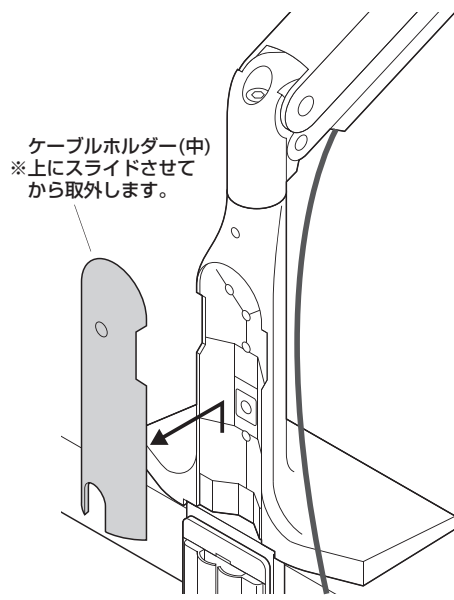


7. ケーブルホルダー（中）を取外します。

①ベース後側のボルトを取外します。
※下図はクランプの場合のイラストです。

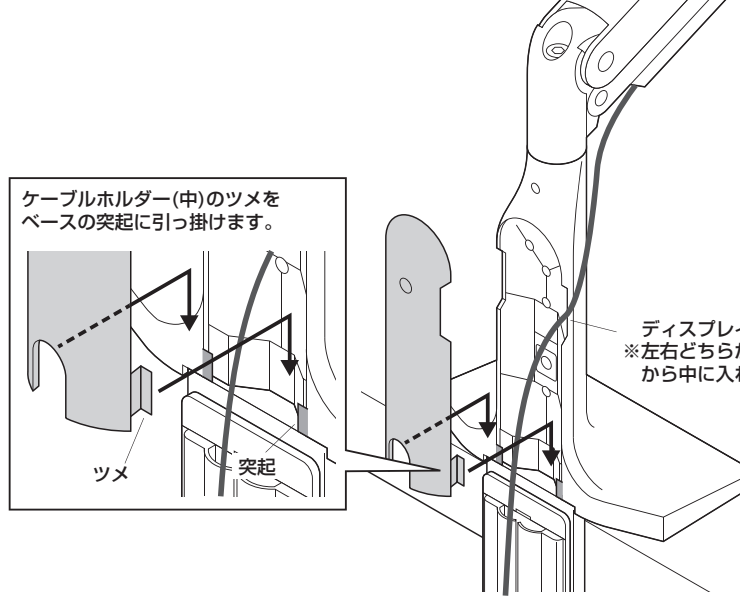


②ケーブルホルダー(中)を取外します。
※下図はクランプの場合のイラストです。

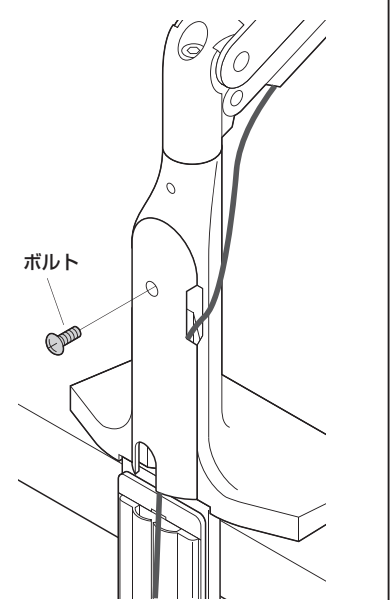


8. ディスプレイのケーブルをケーブルホルダー（中）で留めます。

①ケーブルホルダー(中)をベースに取付けます。
※下図はクランプの場合のイラストです。

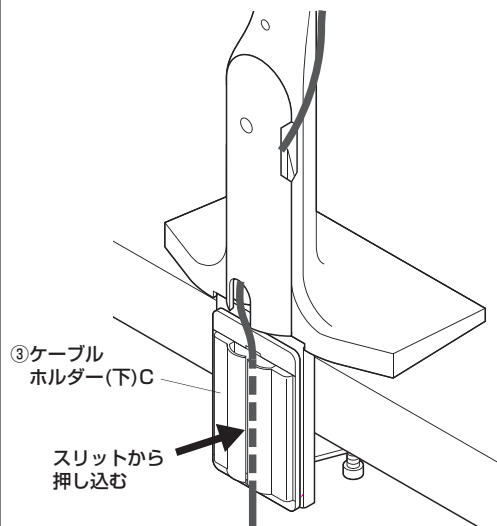


②ボルトで固定します。
※下図はクランプの場合のイラストです。



9. ディスプレイのケーブルをケーブルホルダー(下)Cに押し込んで完成です。

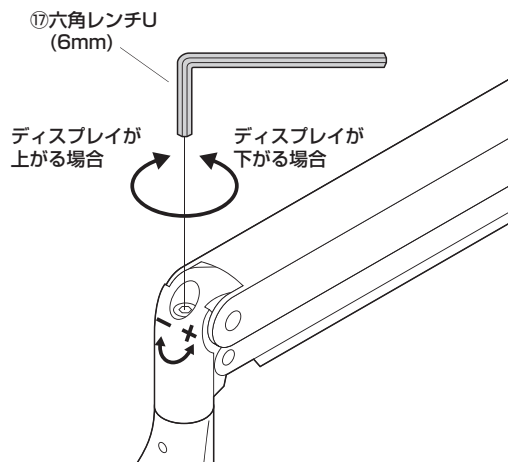
※ボルトで固定する場合はこの作業は不要です。



関節の調節方法

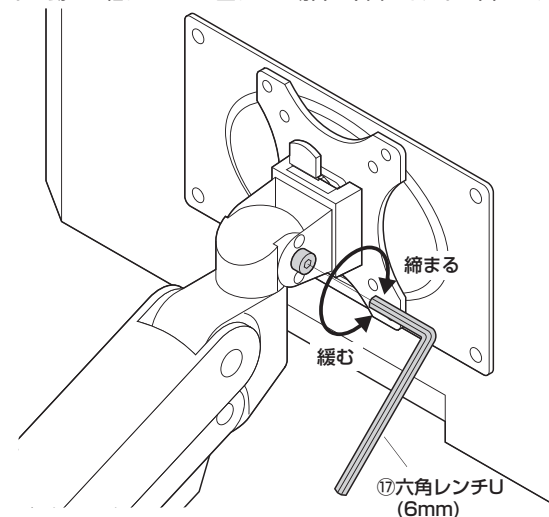
<アームの保持力の調節方法>

アームの保持力を調節できます。
ディスプレイの重さに合わせて、高さが静止するように下図のボルトを回します。



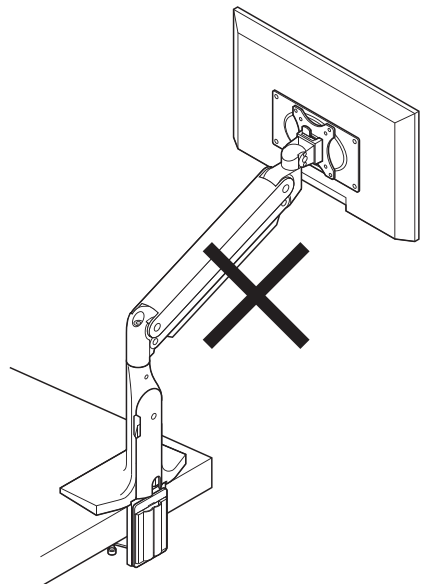
<ブラケットの固さの調節方法>

ブラケットの固さを調節できます。
ブラケットの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は下図のボルトを回します。

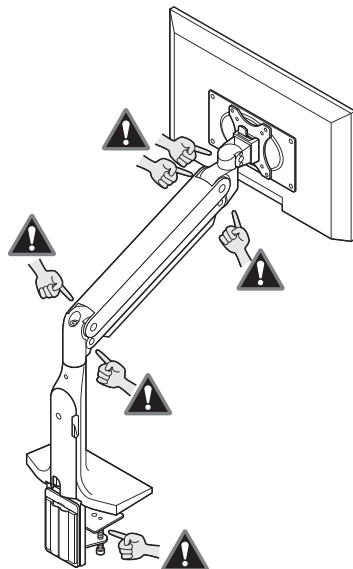


使用上のご注意

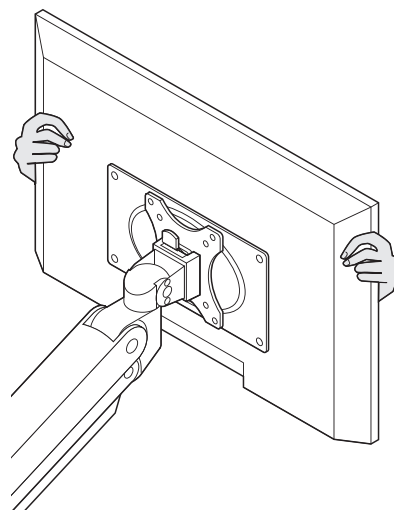
●落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



●可動部分で指などをはさまないように注意してください。



●ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



- アーム 18kg を超える機器は取付けしないでください。
- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 部品を取外さないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ほこりや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。
また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またははその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。